

幼児の遊びに関する研究（第Ⅰ報告）

—山口県の場合—

安部保子

【はじめに】

近年、青少年は人間性や社会性に乏しく活力や想像力が不足しがちだといわれている。その主な要因は、幼児期に多くの友達と野外で自由に活動する機会や場所が少なくなってきたことにあると思われる。また体格に不相応な体力不足、運動能力の低下などの指摘も多い。その影響で「体力づくり」のための指導が保育園・幼稚園・学校・家庭などにおいて盛んに行われ、幼児教育の重要性が再認識されている。

幼児は「遊び」を通して学習し、「遊び」を通して人間形成をおこなう。たとえば、言語の発達、危険の推測、集団への適応にいたるまですべてが「遊び」の中で学習され、身体活動も当然その「遊び」を通して習得される。

幼児の心身の健全な発育・発達は「遊び」の中で積極的に促進されるものと考えられる。しかし現在の社会的状況から幼児は「遊び」の場所や時間を失い、心身の健全な発育・発達が阻害されつつあることは周知の通りである。このことから本報告は時代とともに山口県における幼児の「遊び」がどのように移り変わってきているか（Ⅰ遊びの変遷）および、幼児の降園後の生活（Ⅱ降園後の遊びの実態）について調査し検討する。

I 遊びの変遷

【目的】

幼児の遊びが、心身の健全な発育・発達に関係が深いと考え、「幼児の遊び」を調査し、その「遊びの種類」に時代的な変化があるか否か。また「遊びの系列」に時代的な差異が、認められるか否かを調査し検討することを本研究は目的としている。

幼児の遊びに関する研究（第Ⅰ報告）

【手続き・方法】

調査対象者は、大学生（昭和45年生れ）・高校生（昭和54年生れ）・幼稚園児（昭和61年生れ）の各男女2,099名。内訳は第1表に示す通りである。調査期間は昭和62年9月中旬～10月中旬および平成2年9月中旬～10月中旬に至る各1か月間である。方法は質問紙法による。

第1表 調査対象人員一覧

対象者	性別	地域		県全体
		下関・宇部地区 (山口1区)	下松・柳井・岩国地区 (山口2区)	
大学・短大生	男	105名	114名	219名
	女	360	317	677
高校生	男	221	146	367
	女	408	189	597
幼稚園児	男	24	87	111
	女	41	87	128
合計		1,159	940	2,099

調査対象地域は選挙区で分類し、山口県第1区を下関・宇部地区とし、山口県第2区を下松・岩国・柳井地区とした。幼児期（5歳～6歳）を当該地区において生活した者のみを対象とした。

【結果・時代別の検討】

山口県内の幼児の「遊び」を時代別に検討した場合、差異が認められるか否かを本調査結果の上位10位までの「遊び」と、半澤敏郎の資料とを含め比較検討する。本研究で比較した時代は、明治時代、大正時代、昭和時代、平成2年までを期間とする。昭和・平成時代は研究の分類上、6期に分ける。第Ⅰ期（昭和元年～15年・第2次世界大戦前）・第Ⅱ期（昭和16年～20年・第2次世界大戦中）・第Ⅲ期（昭和21年～48年・第2次世界大戦後）・第Ⅳ期（昭和51年）・第Ⅴ期（昭和61年）および第Ⅵ期（平成2年）とする。明治時代、大正時代、第Ⅰ期、第Ⅱ期、第Ⅲ期の5区分は、半澤の資料に基づいている。さらに第Ⅳ期、第Ⅴ期および第Ⅵ期の3区分は本研究の調査結果に基づくものである。したがって半澤の5区分、本研究の調査により明らかになった3区分の都合8区分を研究期間とした。結果は第2表に示す通りである。

幼児の遊びに関する研究（第I報告）

第2表 山口県における遊びの変遷

(女子)

年代 順位	明治時代	大正時代	第I期 (昭和元年-15年) (第2次世界大戦前)	第II期 (昭和16年-20年) (第2次世界大戦中)	第III期 (昭和21年-48年) (第2次世界大戦後)	第IV期 (昭和51年)	第V期 (昭和61年)	第IV期 (平成2年)
1	まりつ	おはだ	人形あそび	人形あそび	ゴムとび	ままご	ままご	絵かき
2	おま	おはだ	いしけり	ゴムとび	ドッチボール	おくれんぼ	自転車あそび	砂あそび
3	まわ	おま	陣とび	おま	花わつくり	おくれんぼ	絵かき	自転車あそび
4	な	かくれんぼ	陣とび	おま	まわつくり	砂あそび	絵かき	ままごと
5	か	いしけり	ゴムとび	いしけり	なわとび	人形あそび	人形あそび	絵本よみ
6	あ	人形あそび	まま	おは	伍けり	ぶらんこ	かくれんぼ	折り紙
7	お	陣とび	まま	おは	水泳	ぬり絵	なわとび	人形あそび
8	は	まわり	なわとび	陣とび	人形あそび	絵かき	絵本よみ	なわとび
9	人形あそび	まわり	ドッチボール	伍けり	いしけり	探検ごっこ	ぬり絵	ぶらんこ
10	陣と	おに	花一文	伍けり	あやと	伍けり	ボールあそび	ボールあそび

(男子)

年代 順位	明治時代	大正時代	第I期 (昭和元年-15年) (第2次世界大戦前)	第II期 (昭和16年-20年) (第2次世界大戦中)	第III期 (昭和21年-48年) (第2次世界大戦後)	第IV期 (昭和51年)	第V期 (昭和61年)	第IV期 (平成2年)
1	こま	めん	めん	ビー	めん	おに	プロ	自転車あそび
2	竹	こま	こま	めん	野球	かくれんぼ	自転車あそび	砂あそび
3	め	けん	ビー	こま	水泳	砂あそび	絵本よみ	絵かき
4	す	けん	けん	兵隊	自転車あそび	伍	砂あそび	絵本よみ
5	きた	けん	けん	野	魚とり	野	絵かき	絵本よみ
6	さ	けん	けん	兵隊	と	飯	絵かき	ボールあそび
7	魚	陣	陣	伍	てん	探検	ファミコン	人形あそび
8	陣	陣	野	魚	ろく	自転車あそび	かくれんぼ	折り紙
9	う	兵隊	おに	陣	ビー	虫	折り紙	ファミコン
10	ね	う	世界	かくれんぼ	かくれんぼ	プロ	かけ	ぶらんこ

各区分において上位10位までの「遊び」が①一貫して続いている遊び。②ある時代まで続いているが、ある時代から10位以内に認められない遊び。③それまでなかったが、ある時代から10位以内に認められる遊びの3点を基準に検討した。

男子

- ① 一貫して続いている遊びは皆無である。
- ② 第Ⅱ期まで続いており、第Ⅲ期より認められない遊びは、「陣とり」、「めんこ」、「こまあそび」である。
- ③ 明治時代には認められないが、大正時代から認められるものは、「兵隊ごっこ」、「野球」、「ビー玉」および「缶けり」である。第Ⅳ期以降に認められる遊びには、「ブロック」やテレビの影響と考えられる「仮面ライダーごっこ」がある。第Ⅴ期、第Ⅵ期に「ぶらんこ」、「虫とり」、「本読み」、「絵かき」、「ボール遊び」、「ファミコン」、「折り紙」および「かけっこ」など新しい遊びとして認められる。

女子

- ① 一貫して続いている遊びには、「ままごと」、「人形あそび」および「なわとび」がある。
- ② 第Ⅰ期まで認められたが、第Ⅱ期以降認められない遊びは、「まりつき」、「おてだま」および「陣とり」である。
- ③ 第Ⅲ期まで認められないが、第Ⅳ期以降認められる遊びには、「砂あそび」、「ぶらんこ」、「ぬり絵」および「絵かき」である。

以上のことから、「遊び」の転換期は第Ⅲ期（昭和21年～48年・第2次世界大戦後）である。第Ⅱ期まで上位を占めていた遊びは、男子において、「竹馬」、「たこあげ」、「陣とり」および「兵隊ごっこ」である。女子においては、「まりつき」、「おてだま」および「陣とり」である。第Ⅲ期以降は男女とも「砂あそび」、「ぶらんこ」、「自転車あそび」、「三輪車あそび」、「ブロック」、「絵かき」、「絵本読み」および「ボール遊び」が台頭し、上位を占めるにいたったため、上記の遊びが消失した。これは身体活動量の多い集団的戸外遊びから、身体活動量の少い孤立的室内遊びへと遊びの性質が変化してき

ていると思われる。

【結果・系列別検討】

本研究では、西頭三雄児、南貞己ほかの遊びの分類を参考にして、第3表に示す通り、主観的な相異・身体的活動量・道具の種類および遊び場所などを考慮し、性質上5系列に分類した。すなわち「自然の遊び系」、「用具を使った遊び系」、「ゲーム遊び系」、「表現遊び系」および「知的・感覚的遊び系」がそれらである。これらの各系列間の特徴を地域別、性別および年代別に比較検討した。

第3表 遊びの分類

系	内 容 例
自然の遊び系	・水あそび ・水泳 ・川あそび ・魚つり ・貝とり ・カニ・エビとり ・浜あそび ・ダムづくり ・メダカとり ・砂あそび ・泥あそび ・トンネルづくり ・ダンゴづくり ・字かくし ・落とし穴 ・石けり ・石なげ ・ケンパー ・草ずもう ・花つみ ・木の実とり ・木のぼり ・山あそび ・どんぐりとり ・せみとり ・ちょうとり ・へびとり ・かえりとり ・虫とり ・トンボとり ・犬 ・ねこ ・基地づくり ・探検ごっこ ・雪だるま……等
用具を使った遊び系	・自転車のり ・ミニカー ・メンコ ・ビー玉 ・ブロック ・つみ木 ・おはじき ・花火 ・風船 ・おもちゃ ・三輪車 ・けん玉 ・ポップリング ・フラフープ ・こままわし ・プラモデル ・ローラースケート ・ゴムとび ・タイヤあそび ・あやとび ・輪なげ ・くぎ立て ・竹馬 ・缶ぼっくり ・タコあげ ・竹とんぼ ・お手玉 ・紙ひこうき ・どんぐりこま ・ジャングルジム ・すべり台 ・ぶらんこ ・鉄棒 ・シーソー ・アスレチック ・階段とび ・トランポリン……等
ゲーム遊び系	・鬼ごっこ ・かくれんぼ ・インド人の黒んぼ ・かげふみ ・田オニ ・くつかくし ・ひまわり ・缶けり ・ねことねずみ ・だるまさん ・かかし ・陣とり ・宝とり ・ソフトボール ・野球 ・ドッジボール ・テニス ・バドミントン ・サッカー ・ボーリング ・かけっこ ・ボールあそび ・すもう ・馬のり ・腕ずもう ・ケンケンずもう ・プロレスごっこ……等
表現遊び系	・ままごと ・お母さんごっこ ・お店屋さんごっこ ・学校ごっこ ・レストランごっこ ・人形あそび ・お医者さんごっこ ・リカちゃん人形 ・汽車ごっこ ・電車ごっこ ・ウルトラマンごっこ ・パーマンごっこ ・忍者ごっこ ・仮面ライダーごっこ ・チャンバラ ・ガッチャマンごっこ ・スターものまね ・ターザンごっこ ・かごめかごめ ・あぶくたった ・花一文目 ・おしくらまんじゅう ・歌をつかった指あそび ・楽器あそび ・なわとび ・まりつき……等

知感遊 的覺 び 系	・本読み ・絵かき ・らく書き ・レコード ・テレビゲーム ・しりと り ・カルタ ・トランプ ・パズル ・折り紙 ・粘土あそび……など
---------------------	---

男子（第Ⅰ図）

1. 自然の遊び系

本系列の遊びは、下関・宇部地区、下松・柳井・岩国地区ともに減少の傾向が認められた。すなわち下関・宇部地区においては、第Ⅳ期21.9%、第Ⅴ期19.3%、第Ⅵ期9.1%である。これらの年代別の差異は χ^2 検定の結果5%以下の危険率で有意差が認められた（ $\chi^2=1.23$ 、 $df=2$ 、 $P<.05$ ）。

以上の結果は、都市化が進み、自然が減少していることや交通機関の過密化・過保護的育児など環境の影響によるものであると思われる。

2. 用具を使った遊び系

本系列の遊びは、両地域（下関・宇部地区および下松・柳井・岩国地区）とも第Ⅴ期は減少し、第Ⅵ期において急増の傾向が認められるが、 χ^2 検定の結果有意差は認められない（ $\chi^2=0.24$ 、 $df=2$ 、 $P>.05$ ）。

3. ゲーム遊び系

本系列の遊びは、第Ⅴ期下関・宇部地区49.9%、下松・柳井・岩国地区56.2%とともに高率であるのに対し、第Ⅵ期下関・宇部地区16.7%、下松・柳井・岩国地区16.1%と急激に減少し低率を示している。両地域においては、特異性は認められない（ $\chi^2=1.31$ 、 $df=2$ 、 $P>.05$ ）。

4. 表現遊び系

本系列の遊びは、県全体としては第Ⅳ期20.8%、第Ⅴ期7.7%および第Ⅵ期5.2%と減少の傾向にある。地域別の特異性は認められない（ $\chi^2=3.13$ 、 $df=2$ 、 $P>.05$ ）。

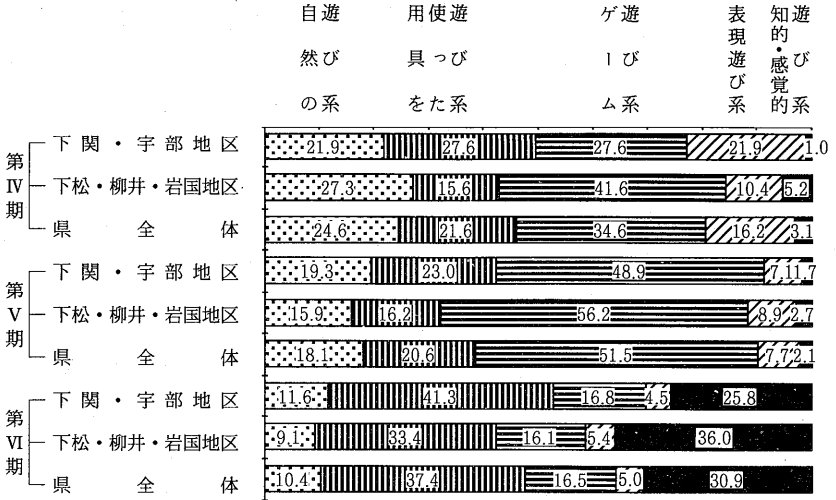
5. 知的・感覚的遊び系

本系列の遊びは、県全体としては第Ⅳ期1.4%、第Ⅴ期2.1%と低率で増加の傾向を示したが、第Ⅵ期においては33.4%と急増し高率を示している。 χ^2 検定の結果有意差が認められた（ $\chi^2=8.18$ 、 $df=2$ 、 $P<.05$ ）。ただし

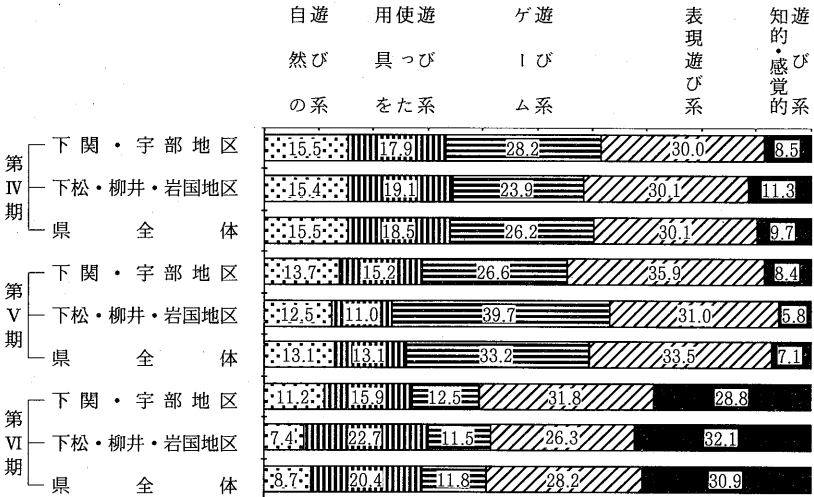
幼児の遊びに関する研究（第I報告）

地域別の特異性は認められない ($\chi^2=2.56$, $df=4$, $P>.05$)。

第1図 系別・地域別および年代別比較（男子）



第2図 系別・地域別および年代別比較（女子）



女子（第2図）

1. 自然の遊び系

本系列の遊びは、県全体としては第Ⅳ期15.4%、第Ⅴ期13.6%、第Ⅵ期10.1%と徐々に減少の傾向を示しているが地区別の特異性は認められない（ $\chi^2 = 0.11$ 、 $df = 2$ 、 $P > .05$ ）。

2. 用具を使った遊び系

本系列の遊びは、第Ⅳ期（18.5%）、第Ⅴ期（14.2%）においては変動は認められないが、第Ⅵ期（20.4%）においては、やや増加の傾向が認められるが有意差は認められない。

第Ⅴ期における下関・宇部地区15.2%、下松・柳井・岩国地区11.0%に有意差が認められるにもかかわらず、全体としての統計処理では有意差が認められないのは逆転相殺されていると考えられる。第Ⅳ期の差異は遊び用具の流行の影響があると思われる。

3. ゲーム遊び系

本系列の遊びは、第Ⅳ期26.2%、第Ⅴ期29.8%および第Ⅵ期11.8%と減少している。年代別において χ^2 検定の結果有意差が認められた（ $\chi^2 = 5.56$ 、 $df = 2$ 、 $P < .05$ ）。

4. 表現遊び系

本系列の遊びは、第Ⅳ期（30.1%）、第Ⅴ期（33.5%）および第Ⅵ期（28.2%）においては著しい相異は認められないが、他の系列と比較すると各年代、各地域を通して最も多い遊び（31.0%）としてあげられる。

5. 知的・感覚的遊び系

本系列の遊びは、他の系列と比較すると第Ⅳ期（9.7%）、第Ⅴ期（7.3%）は最も少い遊びとしてあげられるが、第Ⅵ期（30.9%）においては急増し、最も多い遊びとしてあげられている。 χ^2 検定の結果有意差が認められた（ $\chi^2 = 8.18$ 、 $df = 2$ 、 $P < .05$ ）。

【まとめ】

男子は戸外遊びが多く含まれている「自然の遊び系」、ボール遊びおよび鬼ごっこなど身体活動量の多い「ゲーム遊び系」およびリズム遊びや模倣・想像遊びが含まれている「表現遊び系」が減少し、創意工夫することの少ない人工玩具で遊ぶ「用具を使った遊び系」やブロック、絵本読み、テレビゲームおよびファミコンなど身体活動量の少ない室内遊びの多い「知的・感覚的遊び系」が増加する傾向がある。「遊び」の転換期は第Ⅵ期である。

女子は、ごっこ遊びが含まれている「表現遊び系」については、両地域および各年代において最も多い遊びとしてあげられ大きな変動は認められない。戸外での遊びが多く含まれている「自然の遊び系」、身体活動量の多い鬼ごっこやスポーツの遊びが含まれている「ゲーム遊び系」は減少の傾向にあり、人工玩具などで遊ぶ「用具を使った遊び系」およびテレビゲーム、ファミコンなど身体活動量の少ない「知的・感覚的遊び系」が増加の傾向にある。「遊び」の転換期は第Ⅵ期である。

【考察】

「遊び」は、幼児の精神活動の発露であり、幼児の心身の発育には極めて重要なことである。そのため親や周囲の者がむやみに活動の制限をすべきではない。しかし事故（怪我）があってはならないので、その点を考えれば全ての幼児の活動を容認するわけにはいかないが、なるべく幼児の遊びや活動は制限せずに認めてやりたいものである。

本報告の結果から山口県内の幼児の遊びは時代の流れとともに、戸外での身体活動量の多い集団遊びから、室内での身体活動量の少ない孤立的遊びへと変化していることが明らかになった。このことは、幼児の社会性の発達や身体の発育に悪影響をおよぼすことが充分考えられる。そのためこれらの弊害をなくすためには、幼児をとりまく周囲の人、親、先生その他の指導者は、幼児の遊び場所、時間および施設などに十分な注意をはらって観察指導することが必要であろう。さらに今後は特に子どもの創造性や自発性を促進するような方向に助言指導することが望ましい。幼児各自の個性を生かして、画一的でなく特徴ある幼児の育成に努力すべきであろう。

Ⅱ 降園後の遊びの実態

【目的】

本報告の「Ⅰ遊びの変遷」において、明治時代、大正時代、昭和時代の第Ⅰ期、第Ⅱ期、第Ⅲ期、第Ⅳ期、第Ⅴ期および第Ⅵ期の子どもたちの遊びの特徴を比較した結果、山口県内においては、時代が新しくなるにつれて幼児期の遊びが、戸外での活動量の多い集団遊びから、室内での身体活動量の少ない孤立的遊びへと変化していることを報告した。

幼児期の遊びは、心身の発育発達に関係が深く、特に身体活動量の少ない孤立的傾向の強い室内遊びと比較すれば、戸外での身体活動量の多い集団遊びは、身体的・精神的・情緒的および社会的な発育発達を促進する場を提供する意味で意義深いものである。近年山口県内の幼児の遊びの傾向が、上記報告の通り顕著に変わってきていることとのかかわりで、本報告は、幼児の降園後の遊びに関して、1 遊びの傾向 2 遊びの時間 3 戸外遊びの場所 4 自宅から遊び場所までの距離 5 遊び相手 6 テレビの視聴時間 7 おけいこごとについて調査し、山口県内の幼児の遊びや行動の実態を把握し、将来子どもを理解し、また指導するためのデータとして報告する。

【手続き・方法】

対象者は、山口県内の保育園へ通う4歳児914名・5歳児1,088名、計2,002名。

期間は、平成2年5月中旬から6月中旬。

質問紙法により検討した。

前記の対象者を性別・年齢別および地域別に集計したその結果は第4表および第5表に示す通りである。

年齢区分は、満月齢を前半児と後半児に区別して検討した。0か月～6か月を前半児、7か月～12か月を後半児とする。

第4表 対象園児数（年齢別）

性別	年齢区分			
	4歳前半	4歳後半	5歳前半	5歳後半
男	247	225	279	243
女	235	207	303	263
計	482	432	582	506

地域区分は、各市郡町（下関市・光市・柳井市・吉敷郡・熊毛郡・玖珂郡）に区分し検討した。

第 5 表 対象園児数（地域別）

性別 \ 地域区分	下関	光	柳井	吉敷	熊毛	玖珂	計
男	186	155	184	152	92	225	994
女	179	161	188	152	52	238	1,008
計	365	316	372	304	144	463	2,002

【結果および考察】

結果は、第 6～9 表に示す通りである。

1. 遊びの傾向

遊びの傾向として「戸外遊び」が多いか、「室内遊び」が多いかについては、「戸外遊び」41.9%、「室内遊び」58.0%である。性差は認められないが、男児・女児とも「室内遊び」のほうが多く、 χ^2 検定の結果 1%以下の危険率で有意差が認められた ($\chi^2=11.40$, $df=3$, $P<.01$)。

年齢別については、男児の「戸外遊び」は 4 歳前半 44.9%、4 歳後半 47.1%、5 歳前半 45.5% および 5 歳後半 51.8% である。年齢別差異はなく「室内遊び」が多い。

加齢とともに身体活動が活発になり、運動量が増えることが考えられ「戸外遊び」がわずかではあるが増加している。女児の「戸外遊び」は、4 歳前半 43.8%、4 歳後半 37.2%、5 歳前半 35.3% および 5 歳後半 33.8% である。「室内遊び」は、4 歳前半 56.2%、4 歳後半 62.8%、5 歳前半 64.7% および 5 歳後半 66.2% の結果を得た。

「戸外遊び」の男児・女児の結果の割合を比較すると、男児は加齢とともに高くなるが女児は反対に低くなる。 χ^2 検定の結果 1%以下の危険率で有意差が認められた ($\chi^2=10.12$, $df=3$, $P<.01$)。

このことは、男児・女児の遊びの内容の差が確実に現われたものである。

地域別においては、下関地区の男児 52.7%、玖珂地区の男児および女児は「戸外遊び」が 56.6% で多く、その他の地区は、男児・女児とも「戸外遊び」が少ない (40.0%)。この結果は 1%以下の危険率で有意差が認められた ($\chi^2=$

150.0、df= 6、 $P < .01$ ）。

2. 遊び時間

遊ぶ時間を親が決めているか否かについて

男児	「決めている」	31.9%
	「決めていない」	68.1%
女児	「決めている」	30.8%
	「決めていない」	69.2%

である。

男児・女児とも「決めていない」者が、圧倒的に多く5%以下の危険率で有意差が認められた（ $\chi^2=7.33$ 、df= 3、 $P < .05$ ）。

本報告の結果では、県全体的に遊ぶ時間を決めずに子どもの行動に対する両親の規制がやわらかい様に思われる。特に柳井地区の両親や指導者は子どもの遊び時間について、さらに計画的に規制することが望ましい。

次に降園後の「遊びの時間」の長短についての結果を検討すると、戸外遊びは「1時間以内」が最も多く、男児59.2%、女児63.3%である。室内遊びは「1時間以上2時間以内」が最も多く、男児42.4%、女児41.2%である。性差は認められない。

地域別の集計結果を検討すると、戸外遊び時間の1位は、男児では下関地区で「1時間以上2時間以内」が40.9%、他の地域では「1時間以内」が64.8%である。女児は全地域とも「1時間以内」が63.0%である。室内遊びの男児下関地区および玖珂地区における第1位は「1時間以内」40.4%、光、柳井、吉敷、熊毛地区における第1位は「1時間以上2時間以内」で48.1%である。

県全体において男児・女児とも遊びの時間が「1時間以内」と「1時間以上2時間以内」が多く、自由に遊ぶ時間が短かいのは、対象者が保育園児で保育時間が長く、降園時間が遅いため、その後の自由時間がとれないことやおけいごと自由時間がとられることによるものと考えられる。

3. 戸外遊びの場所

戸外遊びの場所は男児・女児とも「自宅の庭」が最も多く（男児80.8%、女児76.3%）、次いで「自宅外の広場」（男児50.9%、女児41.3%）、「公園」

（男児39.4%、女児37.2%）の順である。

年齢別の集計結果を検討すると、各年齢において、男児・女児とも「自宅の庭」が最も多い。しかしこの傾向は加齢とともに割合が減少し、4歳前半81.4%、4歳後半80.2%、5歳前半77.4%、5歳後半75.3%である。

親の見通し距離である「自宅の庭」で遊ぶ者が加齢とともに減少し、自宅の庭以外の場所（「公園」、「道路」、「友人の家の庭」）で遊ぶ者が増加の傾向にあるのは、知的発達にともない好奇心や探索行動が活発になり、行動範囲が広がるため、自由に走りまわることのできる広場や木登りなど自然に触れることのできる場所が必要となるからであると考えられる。

地域別に検討すると、いくらか差がみられ、下関地区および光地区の女児は、「自宅の庭」につづいて、第2位は「公園」である。

「その他」の遊び場所として、車庫、田んぼ、畑、山の斜面および海岸などがあげられた。

4. 自宅から遊び場所までの距離

自宅から遊び場所までの距離は、性別、年齢別 および 地域別ともに同じ傾向にあり、「100m以内」85.7%、「100m以上300m以内」8.2%、「300m以上」5.2%の結果を得た。

県全体の集計結果では、自宅から「100m以内」で遊ぶ者が多く、行動範囲が非常に狭いことは、交通機関の過密化や原っぱ、山林および広い公園などの空地が都市開発（宅地造成、商業・工業開発）により減少するなど環境の変化により親が安心して子どもを遊びに出すことができないことや子どもの遊びに必要な魅力的な場所が減少していることが考えられる。

5. 遊び相手

(1) 種別

「誰と遊びますか」については、兄弟姉妹のいない1人っ子の正確な比率が不明のため確実なデータとはいえないが今回の調査では、「兄弟姉妹」と遊ぶ者は男児58.7%、女児60.9%と最も多く、次いで「友達」とあそぶである。男児・女児とも同じ傾向である。

年齢別に検討すると、各年齢男児・女児とも「兄弟姉妹」と遊ぶ者が最も多く、次いで「友達」である。男児・女児とも加齢とともに「兄弟姉妹」と

遊ぶ者が増加し、「友達」と遊ぶ者が減少している。

地域別に検討すると下関の男児は「友達」55.4%、「兄弟姉妹」40.9%の順であるのに対し、他の地域は全て男児・女児とも「兄弟姉妹」が最も多く、次いで「友達」と遊ぶのである。

昭和25年（1950）のエリクソン（Erikson, E. H）によると「幼稚園期の子どもは、おもちゃの小世界から、他者と共有する大世界に入る」と述べているとおり、子どもは友達との集団遊びの中で、お互いの立場を理解し、現実の試練をうけながら、我慢することや他者への思いやりなど、友達とのかわり方、すなわち社会性に関する学習をする。友達との遊びは、知的・情緒的発達のために重要な役割をはたすものである。

県全体の集計結果をみると「兄弟姉妹」と遊ぶ者が多く、「友達」と遊ぶ者が加齢とともに減少しているので、健康でかつ正常な子どもの成長のためには、両親や指導者は「友達」との交流を一層促進さすように積極的に指導する必要がある。

(2) 性別

遊び相手の性別は、男児は「男女混合」で遊ぶ者64.4%、「同性同志」で遊ぶ者29.0%、「異性とだけ」で遊ぶ者3.6%である。女児は「男女混合」で遊ぶ者64.2%、「同性同志」で遊ぶ者30.8%、「異性とだけ」で遊ぶ者5.0%の順である。

年齢別および地域別の特徴は認められず同じ傾向にある。

ファーフィ（Furfey, P. H）の研究によると10歳頃までは男女一緒に遊ぶ（73.0%）ものであるが、本研究の結果では、男女一緒に遊ぶ者は64.4%であり両性反撥の傾向が山口県内において顕著であることが明らかになった。

(3) 年齢

遊び相手の年齢は、男児・女児とも「年長年少混合」で遊ぶ者が72.8%で最も多く、次いで「同年だけ」、「年上だけ」の順である。

(4) 人数

遊び相手の人数は、性別、年齢別および地域別ともに同じ傾向にあり、「3～4人」で遊ぶ者73.2%で圧倒的に多く、次いで「1～2人」20.6%、

「5人以上」6.2%の順である。

6. テレビの視聴時間

テレビの視聴時間を決めているか否かについては

男児	「決めている」	36.7%
	「決めていない」	63.3%
女児	「決めている」	34.5%
	「決めていない」	65.6%

である。

視聴時間を「決めていない」者が多く、性別、年齢別および地域別差異は認められない。

テレビの視聴時間について、両親の規制がやわらかく自由にテレビを見ている者が多いが、両親や指導者は子どもへのテレビの影響を考慮しながら、時間や内容の規制をすることが望ましい。

テレビの視聴時間は、男児・女児とも「1時間以上2時間以内」が最も多く、男児50.4%、女児42.9%である。次いで「2時間以上3時間以内」（男児30.5%、女児33.2%）、「1時間以内」（男児10.3%、女児12.3%）の順である。

性別、年齢別および地域別差異は認められないが年齢別に検討すると男児は加齢とともに視聴時間が増加の傾向にある。

7. おけいごと

おけいごとをしているか否かについては、

男児	「している」	28.4%
	「していない」	71.6%
女児	「している」	41.7%
	「していない」	58.3%

である。

おけいごとを「している」者は圧倒的に女児の方が多。男児・女児とも、おけいごとを「している」者が加齢とともに増加し、おけいごとの種類も多様になっている。

おけいごとの種類で多い順位は

男児	1. 「水泳」	33.1%
	2. 「ピアノ・オルガン」	19.9%
	3. 「音楽教室」 (ピアノ・オルガンを除く)	15.3%
女児	1. 「ピアノ・オルガン」	50.7%
	2. 「音楽教室」 (ピアノ・オルガンを除く)	13.3%
	3. 「水泳」	12.1%

である。

「その他」のおけいこごとは、「体育教室」、「英語」、「習字」、「絵画」、「日本舞踊」および「レスリング」などがある。

おけいこごとをする回数は、各年齢とも週1回が最も多い。おけいこごとの回数は加齢とともに増加している。

【まとめ】

1. 遊びの傾向としては、「室内遊び」が多いが、加齢とともに男児は「戸外遊び」が増加し、女児は減少している。
2. 遊び時間を「決めていない」者が多い。
戸外遊びの時間は、男児「1時間以上2時間以内」、女児「1時間以内」であり、室内遊びの時間は、男児「1時間以内」、女児「1時間以上2時間以内」が最も多い。
3. 戸外遊びの場所は、「自宅の庭」が最も多い。加齢とともに「自宅の庭」以外の場所へ遊びに出る者が増加している。
4. 遊び場所までの距離は、「100m以内」が最も多いが加齢とともに「300m以上」の遊び場所へ出かける者が増加している。
5. 遊び相手は、「3～4人」で「男女混合」で遊び、特に「兄弟姉妹」と遊ぶ者が多く、年齢は、同年・年上および年下など混合である。
6. テレビの視聴時間を「決めていない」者が多い。テレビ視聴時間は、男児・女児とも「1時間以上2時間以内」が最も多い。
7. おけいこごとを「している」者は、加齢とともに増加し、内容も多様化している。

第 6 表 年齢別一覽 (男)

項目	あそびの傾向		あそび時間																					
	室内あそびの多い者		決めていない		戸外あそび		そば		室内		あそび		そば											
	N	%	N	%	1時間以内	2時間以上	1時間以内	2時間以上	1時間以内	2時間以上	1時間以内	2時間以上	1時間以内	2時間以上										
年齢区分 (人数)	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%						
4歳前半 (247)	111	44.9	136	55.1	76	30.8	171	69.2	148	59.9	69	27.9	19	7.7	10	4.0	86	34.8	110	44.5	37	15.0	7	2.8
4歳後半 (225)	106	47.1	119	52.9	76	33.8	149	66.2	135	60.0	70	31.1	13	5.8	7	3.1	86	38.2	101	44.8	34	15.1	4	1.8
5歳前半 (279)	127	45.5	152	54.5	85	30.5	194	69.5	168	60.2	71	25.4	25	9.0	17	6.0	95	34.0	125	44.8	46	16.5	13	4.7
5歳後半 (243)	117	48.1	126	51.9	80	32.9	163	67.1	138	56.8	66	27.2	16	6.6	24	9.9	88	36.2	85	35.0	55	22.6	10	4.1
計 (994)	461	46.4	533	53.6	317	31.9	677	68.1	589	59.2	276	27.8	73	7.3	58	5.8	353	35.5	421	42.4	172	17.3	38	3.8

項目	あそび場所																					
	戸外		公園		学校		神社・寺		友人の家		その他		あそび場までの距離									
	自宅の庭	遊道	路	広	場	公園	学校	校	神社・寺	友人の家	その他	100m以内	100m以上 300m以内	300m以上								
年齢区分 (人数)	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%				
4歳前半 (247)	201	81.4	60	24.3	107	43.3	97	39.3	67	27.1	12	4.3	77	31.2	31	12.6	224	90.7	9	3.6	14	5.7
4歳後半 (225)	203	90.2	33	14.7	124	55.1	73	32.4	60	26.7	22	9.8	113	62.9	34	15.1	202	89.8	17	7.6	6	2.7
5歳前半 (279)	216	77.4	75	26.9	153	54.8	109	39.1	91	32.6	35	12.5	99	35.5	26	9.3	225	80.6	36	12.9	18	6.5
5歳後半 (243)	183	75.3	71	29.2	122	50.2	113	46.5	43	17.7	8	3.3	90	37.0	30	12.3	201	82.7	29	11.9	13	5.3
計 (994)	803	80.8	239	24.0	506	50.9	392	39.4	261	26.3	77	7.7	385	38.7	121	12.2	852	85.7	91	9.2	51	5.1

幼児の遊びに関する研究 (第I報告)

項目 N. % 年齢区分 (人数)	あそび相手(種別)				あそび相手(性別)				あそび相手(年齢)								あそび相手(人数)															
	兄弟・姉妹		友達		人		男		女		だけ		だけ		混		同年だけ		年上だけ		年下だけ		混		1~2人		3~4人		5人以上			
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
4歳前半 (247)	129	52.5	109	44.1	9	5.6	73	29.6	10	4.0	164	66.4	15	6.1	17	6.9	12	4.9	203	82.2	31	12.5	209	84.5	7	2.8						
4歳後半 (225)	116	51.6	84	37.3	25	11.1	52	23.1	6	2.4	167	74.2	25	11.1	24	10.7	20	8.9	156	69.3	55	24.4	162	72.0	8	3.6						
5歳前半 (279)	174	62.3	91	32.6	14	5.0	90	32.3	9	3.2	180	64.5	27	9.7	33	11.8	15	5.4	204	73.1	67	24.0	189	68.5	23	9.0						
5歳後半 (243)	164	67.5	69	28.4	10	4.1	73	38.3	11	4.5	159	65.5	15	6.2	20	8.2	28	11.9	180	74.1	44	18.1	184	75.7	15	6.2						
計 (994)	583	58.7	353	35.5	58	5.8	288	29.0	36	3.6	670	67.4	82	8.3	94	9.2	75	7.3	743	74.8	197	19.8	744	75.1	53	5.5						

項目 N. % 年齢区分 (人数)	テレビの視聴時間										おけいごと																					
	決めて					決めて					して					して					週											
	いる		いない		1時間以内		2時間以内		2時間以上 3時間以内		3時間以上		いる		いない		1回		2回		3回		4回		回		回		回			
N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	
4歳前半 (247)	87	35.2	160	64.8	26	10.5	115	46.5	66	26.7	15	6.1	44	38.9	69	61.1	29	65.9	12	27.3	3	6.8	0	0								
4歳後半 (225)	86	38.2	139	61.8	36	16.0	108	48.0	72	32.0	9	4.0	49	21.8	176	78.2	43	87.8	6	12.2	0	0	0	0								
5歳前半 (279)	103	36.9	176	63.1	20	7.2	143	51.3	99	35.5	18	6.5	87	31.2	192	68.8	80	92.0	4	4.6	1	1.1	2	2.3								
5歳後半 (243)	89	36.3	154	63.4	20	8.2	135	55.6	66	27.2	21	8.6	87	35.8	156	64.2	61	70.1	20	23.0	5	5.7	1	1.1								
計 (994)	365	36.7	529	63.3	102	10.2	501	50.4	303	30.5	63	6.3	282	28.4	712	71.6	234	83.0	36	12.8	8	2.8	4	1.4								

幼児の遊びに関する研究 (第 I 報告)

第 7 表 年齢別一覽 (女)

項目	あ そ び 時 間																							
	あ そ び の 傾 向				あ そ び				時 間															
	戸 外		あ ち		あ そ び		室 内		あ ち		時 間													
年齢区分 (人数)	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%								
																	決める	決めない	1時間以内	2時間以内	3時間以上	1時間以内	2時間以内	3時間以上
4歳前半 (235)	103	43.8	132	56.2	79	33.6	156	66.4	153	65.1	55	23.4	20	8.5	7	3.0	64	27.2	127	54.0	32	13.6	12	5.1
4歳後半 (207)	77	37.2	130	62.8	70	33.8	137	66.2	140	62.8	58	28.0	16	7.7	3	1.4	75	36.2	87	42.0	35	16.9	7	3.4
5歳前半 (303)	107	35.3	196	64.7	94	31.0	209	69.2	191	63.2	58	19.2	19	6.3	34	11.3	116	38.4	102	33.8	55	18.2	21	7.0
5歳後半 (263)	89	33.8	174	66.2	70	26.6	193	73.4	160	60.8	61	23.2	5	1.9	37	14.0	89	33.8	109	41.4	52	19.8	16	6.1
計 (1,008)	376	37.3	632	62.7	313	30.8	695	69.0	634	63.0	231	22.9	60	6.0	47	4.7	349	34.7	415	41.2	174	17.3	59	5.9

項目	戸 外 場 所																					
	あ そ び				の				所				あ そ び 場 所 までの距離									
	自 宅 の 庭		道 路		広 場		公 園		学 校		神 社 ・ 寺		そ の 他		100m 以 内		100m 以 上 300m 以 内		300m 以 上			
年齢区分 (人数)	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%		
																					家 族 の 数	そ の 他
4歳前半 (235)	204	86.8	46	19.6	105	44.7	76	32.3	71	30.2	11	4.7	101	43.0	21	8.9	210	89.4	10	4.3	15	6.4
4歳後半 (207)	119	57.5	40	19.3	51	24.6	50	24.2	64	30.9	3	1.4	48	23.2	13	6.3	187	90.3	15	7.2	5	2.4
5歳前半 (303)	250	82.5	67	22.1	134	44.2	125	41.3	95	31.4	18	5.9	123	40.5	19	6.3	263	86.8	24	7.9	16	5.3
5歳後半 (263)	224	85.2	89	33.8	126	47.9	110	41.8	47	17.9	7	2.7	117	44.5	38	14.4	223	84.8	24	9.1	16	6.1
計 (1,008)	769	76.3	244	24.2	416	41.3	375	37.2	277	27.5	42	4.2	389	38.6	101	10.0	883	87.6	73	7.2	52	5.2

幼児の遊びに関する研究 (第1報告)

項目 N 年齢区分 (人数)	あそび相手(種別)						あそび相手(性別)						あそび相手(年齢)						あそび相手(人数)													
	兄弟・姉妹		友達		大人		男		女		だけ		混		合		同年だけ		年上だけ		年下だけ		混		合		1~2人		3~4人		5人以上	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
4歳前半 (235)	144	61.3	71	30.2	20	8.5	14	6.0	75	31.9	146	62.1	30	12.8	22	9.4	22	9.4	161	68.5	50	14.9	164	69.8	21	8.9						
4歳後半 (207)	109	52.7	71	34.3	27	13.0	10	4.8	70	33.8	127	61.4	34	16.4	25	12.1	18	8.7	131	63.3	57	24.6	134	64.7	24	11.6						
5歳前半 (303)	188	62.1	95	31.4	20	6.6	12	4.0	92	30.4	199	65.7	18	5.9	38	12.5	20	6.6	227	74.9	57	18.8	229	75.6	17	4.5						
5歳後半 (263)	173	65.8	64	25.5	23	8.8	14	5.3	73	27.8	175	66.5	31	11.8	24	9.1	14	5.3	190	72.2	51	19.4	192	73.0	19	7.2						
計 (1,008)	514	60.9	304	30.2	90	8.9	50	5.0	310	30.8	647	64.2	113	11.2	109	10.1	74	7.3	709	70.3	215	21.3	719	71.3	74	6.9						

項目 N 年齢区分 (人数)	テレビの視聴時間						おけいごと																									
	決めて		決めていない		時		間		して		して		して		して		して		して		して		して		して		して		して		して	
	N	%	N	%	1時間以内	2時間以内	1時間以上	2時間以上	3時間以内	3時間以上	い	る	い	る	い	る	い	る	い	る	い	る	い	る	い	る	い	る	い	る	い	る
4歳前半 (235)	83	35.9	152	64.7	23	9.8	93	39.6	86	36.6	35	14.3	70	29.8	165	76.1	57	24.3	81.4	10	4.3	3	1.3	0	0							
4歳後半 (207)	71	34.3	136	65.7	34	16.4	100	48.3	63	30.4	10	4.8	61	29.5	146	70.5	53	25.6	84.1	7	3.4	1	0.5	0	0							
5歳前半 (303)	108	35.8	195	64.4	42	13.9	124	41.1	115	38.1	18	6.0	177	58.4	126	41.6	132	43.5	74.6	34	11.2	6	2.0	5	1.6							
5歳後半 (263)	84	43.4	179	68.1	32	12.2	122	46.4	79	30.0	30	11.4	112	42.6	151	57.4	97	36.8	86.6	9	3.4	3	1.1	3	1.1							
計 (1,008)	346	34.3	662	65.7	131	13.0	439	43.6	343	34.0	93	9.2	420	41.7	588	58.3	339	33.6	80.7	60	5.9	13	1.3	8	0.8							

幼児の遊びに関する研究 (第I報告)

第8表 地域別一覽 (男)

項目 N %	あそびの傾向		あそび時間																					
	戸外あそびの多い者		決めていない		戸外あそび		室内あそび		その他		100m以内		100m以上300m以内		300m以上									
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%								
下 (186)	98	52.7	88	47.3	80	43.0	106	57.0	71	38.2	76	40.9	29	15.6	10	5.4	76	40.9	57	30.6	49	26.3	4	2.2
光 (155)	60	38.7	95	61.3	47	30.3	108	69.7	130	83.9	19	12.3	4	2.5	2	1.3	43	27.7	75	48.4	28	18.1	7	4.5
柳 (184)	79	42.9	105	57.1	43	23.4	141	76.6	125	67.9	39	21.2	9	4.9	11	6.0	57	31.0	88	47.8	30	16.3	7	3.8
吉敷 (152)	50	32.9	102	67.1	43	28.3	109	71.7	88	57.9	42	27.5	9	5.9	15	9.9	48	31.6	89	58.6	14	9.2	10	6.6
櫻 (92)	45	48.9	47	51.1	29	31.5	63	68.5	57	62.0	25	27.1	3	3.3	6	6.5	40	43.5	42	45.7	10	10.9	0	0
玖珂 (225)	129	57.3	96	42.7	75	33.3	150	66.6	118	52.4	75	33.3	19	8.4	14	6.2	89	40.0	70	31.1	41	18.2	10	4.4
計 (994)	461	46.4	533	53.6	317	31.9	677	68.1	589	59.2	276	27.8	73	7.3	58	5.8	353	35.5	421	42.4	172	17.3	38	3.8

項目 N %	戸外		道		路		広		場		公園		学		校		神社・寺		友人の家		その他		100m以内		100m以上300m以内		300m以上			
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%		
	下 (186)	141	75.8	50	26.9	109	58.6	120	64.5	48	25.8	14	7.5	63	33.9	22	11.8	160	86.0	20	10.8	6	3.2							
光 (155)	108	69.7	39	25.2	82	52.9	92	59.4	42	27.1	12	7.7	65	41.3	17	11.0	133	85.3	13	8.4	9	5.3								
柳 (184)	151	82.1	43	23.4	80	41.4	73	39.7	48	26.1	4	2.2	67	36.4	24	13.0	152	82.5	14	7.6	18	9.8								
吉敷 (152)	120	78.9	20	13.2	78	51.3	33	21.7	42	27.5	6	3.9	65	42.8	21	13.8	136	89.5	10	6.6	6	3.9								
櫻 (92)	80	87.0	24	26.1	43	46.7	23	25.0	26	28.3	4	4.3	36	39.1	13	14.1	84	91.3	6	6.5	2	2.2								
玖珂 (225)	203	90.2	63	28.0	114	50.7	51	22.7	55	24.4	37	16.4	89	39.5	24	10.7	187	83.1	28	12.4	10	4.4								
計 (994)	803	80.8	239	24.0	506	50.9	392	39.4	261	26.3	77	7.7	385	38.7	121	12.2	852	85.7	91	9.2	51	5.1								

幼児の遊びに関する研究 (第I報告)

項目 N, % 地域区分 (人数)	あそび相手 (種別)						あそび相手 (性別)						あそび相手 (年齢)						あそび相手 (人数)											
	兄弟・姉妹		友達		人		男		女		だけ		だけ		同年		年上		年下		だけ		だけ		1~2人		3~4人		5人以上	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
下 (1.8.6)	76	40.9	103	55.4	7	3.5	62	33.3	5	2.7	119	64.0	27	14.5	13	7.0	11	5.9	143	76.9	25	13.4	146	78.5	15	8.1				
光 (1.5.5)	85	54.8	60	38.7	10	6.5	54	34.8	6	3.9	95	61.3	16	10.3	9	5.8	13	8.4	114	73.6	24	15.5	127	81.9	4	2.6				
柳 (1.8.4)	121	65.8	47	25.5	16	8.7	53	28.5	9	4.9	122	66.3	11	6.0	21	11.4	14	7.5	138	75.0	61	33.2	108	58.7	2	8.2				
吉 (1.5.2)	90	59.2	54	35.5	8	5.3	44	29.0	1	0.7	107	70.4	19	12.5	14	9.2	8	5.3	109	71.7	33	21.7	117	78.3	3	1.3				
雌 (9.2)	66	71.7	25	27.1	1	1.1	27	29.4	3	3.3	62	67.4	6	6.5	14	15.2	7	7.6	65	70.7	16	17.4	73	79.4	14	3.3				
玖 (2.2.5)	145	64.4	64	28.4	16	7.1	48	21.3	12	5.3	165	60.0	11	4.9	20	8.9	20	8.9	174	77.8	38	16.9	173	77.8	53	7.1				
計 (9.9.4)	588	58.7	353	35.5	58	5.8	288	29.0	36	3.6	670	64.4	82	8.3	91	9.2	73	7.3	743	74.6	197	19.8	744	75.1	670	5.5				

項目 N, % 地域区分 (人数)	テレビの視聴時間						おけいこごと																					
	決めて		決めて		決めて		決めて		決めて		決めて		決めて		決めて		決めて		決めて		決めて		決めて		決めて		決めて	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
下 (1.8.6)	72	38.7	114	61.3	11	5.9	98	52.7	51	27.4	19	10.2	91	48.9	95	51.1	66	72.5	21	23.1	4	4.4	0	0				
光 (1.5.5)	61	39.3	94	60.6	8	5.2	71	45.8	59	38.0	7	4.5	53	34.2	102	65.8	48	90.6	2	3.8	1	1.9	2	3.8				
柳 (1.8.4)	58	31.5	126	68.5	30	16.3	86	46.7	50	27.2	17	9.2	49	26.6	135	73.4	41	83.7	7	14.3	1	2.0	0	0				
吉 (1.5.2)	56	36.8	96	63.2	10	6.6	72	47.4	62	40.8	5	3.3	17	11.2	135	88.8	15	88.2	1	5.9	0	0	1	5.9				
雌 (9.2)	37	40.2	55	59.8	27	29.4	42	49.7	23	25.0	0	0	28	30.4	64	69.6	28	100.0	0	0	0	0	0	0				
玖 (2.2.5)	81	36.0	144	64.0	31	13.8	121	53.8	60	26.7	12	5.3	44	19.6	181	80.4	36	81.8	5	11.4	2	4.5	1	2.3				
計 (9.9.4)	365	36.7	629	63.3	102	10.3	501	50.4	303	30.5	63	6.3	282	28.4	712	71.6	234	83.0	36	12.8	8	2.8	4	1.4				

幼児の遊びに関する研究 (第I報告)

第9表 地域別一覽(女)

項目 N, %	あそびの傾向												時間																				
	戸外あそびの多い者				室内あそびの多い者				決めていない				決めていない				あそび場				その他				あそび場までの距離								
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%					
下野(17.9)	66	36.9	113	63.1	75	41.9	104	58.1	87	48.6	56	31.3	25	14.0	7	3.9	49	27.4	56	31.3	53	29.6	24	13.4	100m以上 300m以内	14	7.8	100m以内	14	7.8	300m以上	2	1.1
光井(15.2)	45	29.6	107	70.4	49	32.2	103	67.8	123	80.9	22	14.5	6	3.9	3	2.0	44	28.3	69	45.4	29	19.1	7	4.5	100m以上 300m以内	19	10.1	100m以内	19	10.1	300m以上	15	8.0
柳井(18.8)	55	29.3	133	70.7	40	21.3	148	78.7	130	69.4	39	20.7	8	4.3	12	6.4	52	27.7	75	39.9	39	20.7	12	6.4	100m以上 300m以内	13	6.5	100m以内	13	6.5	300m以上	10	5.0
吉敷(16.6)	61	36.7	105	63.3	58	34.9	108	65.1	92	55.4	31	18.7	9	5.4	5	3.0	45	27.1	91	54.8	19	14.4	8	4.8	100m以上 300m以内	18	9.5	100m以内	18	9.5	300m以上	15	7.5
熊毛(8.5)	16	18.8	69	81.2	25	28.5	60	71.4	63	74.1	14	16.5	1	1.2	6	7.1	39	45.9	37	43.5	10	11.8	3	3.5	100m以上 300m以内	10	11.8	100m以内	10	11.8	300m以上	5	5.5
玖珂(23.5)	133	55.9	105	44.1	66	27.7	172	72.3	137	58.3	71	30.2	12	5.1	14	5.9	120	50.4	87	36.6	24	10.1	5	2.1	100m以上 300m以内	17	7.2	100m以内	17	7.2	300m以上	5	2.1
計(1,008)	376	37.3	632	62.7	313	30.8	695	69.0	634	63.0	231	22.9	60	5.0	47	4.7	349	34.7	415	41.2	174	17.3	59	5.9	100m以上 300m以内	73	7.2	100m以内	73	7.2	300m以上	52	5.2

幼児の遊びに関する研究 (第I報告)

項目 N・% 地域区分 (人数)	あそび相手(種別)						あそび相手(性別)						あそび相手(年齢)						あそび相手(人数)													
	兄弟・姉妹			友達			人		男		女		だけ		混		同年だけ		年上だけ		年下だけ		混		1~2人		3~4人		5人以上			
	N	%		N	%		N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
下 (179)	89	49.7	79	44.1	11	6.1	6	3.4	60	33.5	113	63.1	18	10.1	16	8.9	12	6.7	133	74.3	39	21.8	136	76.0	14	7.8						
光 (152)	88	57.9	46	30.3	18	11.8	4	2.6	47	30.9	101	66.5	20	13.2	10	5.5	10	6.6	112	73.7	32	19.9	109	67.7	11	6.8						
柳 (188)	132	70.2	38	20.2	18	9.6	12	6.4	47	25.0	129	68.5	17	9.4	20	10.5	10	5.3	137	72.9	38	20.2	141	75.0	9	4.8						
吉 (166)	101	60.8	48	28.9	17	10.2	11	6.6	53	31.9	101	60.8	20	12.1	24	14.5	19	11.5	103	62.1	37	22.3	113	68.1	16	9.6						
熊 (85)	54	63.5	24	28.2	7	8.2	3	3.5	24	28.2	58	68.2	15	17.7	1	1.2	2	2.4	67	78.8	17	20.0	63	74.1	8	5.9						
玖 (235)	150	63.0	69	28.9	19	7.9	14	5.9	79	33.2	145	60.9	23	9.7	38	16.0	21	8.8	157	66.0	52	21.9	167	70.2	16	6.3						
計 (1,008)	614	60.9	304	30.2	90	8.9	50	5.0	310	30.8	647	64.2	113	11.2	109	10.1	74	7.3	709	70.3	215	21.3	719	71.3	74	6.9						

項目 N・% 地域区分 (人数)	テレビの視聴時間												おけいこごと																			
	決めて						決めていない						して						してない													
	N	%		N	%		N	%		N	%		N	%		N	%		N	%		N	%									
下 (179)	72	40.2	108	60.3	20	11.2	64	35.8	79	44.1	16	8.9	82	45.8	97	54.2	64	78.0	15	18.2	2	2.4	1	1.2								
光 (152)	54	35.5	98	64.5	29	21.6	60	44.8	38	28.4	7	5.2	73	48.0	79	52.0	64	87.7	7	9.6	2	2.7	0	0								
柳 (188)	63	33.1	125	66.5	21	11.2	93	49.5	58	30.0	16	8.5	73	38.8	115	61.2	62	84.9	10	13.7	1	1.4	0	0								
吉 (166)	55	31.0	111	66.9	10	6.0	80	48.2	61	36.8	15	9.0	53	31.9	113	68.1	46	86.8	4	6.3	3	5.7	0	0								
熊 (85)	26	32.8	59	69.0	6	7.1	37	44.1	33	39.3	8	9.5	43	50.6	42	49.4	26	60.5	13	30.2	1	2.3	3	6.9								
玖 (238)	78	33.8	160	67.2	60	25.2	100	42.0	63	26.5	15	6.3	96	40.3	142	59.7	77	80.2	11	11.5	4	4.2	4	4.2								
計 (1,008)	34	34.5	66	65.6	124	12.3	432	42.9	334	33.2	86	8.5	420	41.7	588	58.3	339	80.7	60	14.3	13	3.1	8	1.9								

【展 望】

本研究の結果、山口県内の遊びの最近（平成2年まで）の動向が把握できた。このことは、現在の子どもの理解および指導にとって不可欠なデータである。

時代の変化および社会情勢の変化によって将来は傾向が大きく変わる可能性もあるので、この研究を続行することは有意味であろう。

本調査は夏期の遊びが中心になっており、冬期に調査するとまた変化があると思われるので調査期間を冬期にし再度調査をする。

また室内遊びが多くなっている近年、幼児の発育・発達に身体活動量の少ない少人数で遊ぶ室内遊びが、どのような影響をおよぼしているかについて、戸外遊びが多い者と室内遊びが多い者との体格および運動能力の差異についても今後検討していきたい。

参考・引用文献

- (1) 安部保子ほか；山口県下における遊びに関する研究（I）、山口県体育学研究 第33号1-24、1989.
- (2) 依田新監修；新教育心理学事典、金子書房、6-8、1977.
- (3) 南貞己ほか；幼児の遊びに関する研究 その1、鹿児島大学教養部紀要 第14号、1-14、1981.
- (4) 南貞己ほか；幼児の遊びに関する研究 その2、鹿児島大学教養部紀要 第15号、27-47、1982.
- (5) 半澤敏郎；童遊文化史 第1巻、東京書籍、1980.
- (6) 西頭三雄児；遊びと幼児期、福村出版、1980.